



# 立野

練馬区立立野小学校  
令和元年 6月号

<http://www.tateno-e.nerima-tky.ed.jp>

## 自分の直感に従ったチャレンジを！

校長 幅 健司

先週末のことです。自宅から立野小学校まで軽くジョギングをしてみました。持久走大会を行う立野公園の中を走ってみると、後ろから「校長先生！」と、声をかけてくれる立野小の子らに出会いました。立野小に着いてみると、校庭には、少年サッカーで汗を流す子らの姿も見られました。走り終えた後の爽快な気分で、懸命にボールを追う選手たちの姿を眺めながら、私自身も少年野球に夢中になっていた頃のことを思い出しました。私が、今こうして自己の健康に関心をもち、自分なりに運動に親しんでいるのも、少年時代の野球の経験が大きく影響していることを実感するとともに、野球をやらせてくれた両親をはじめ、熱心に指導して下さった当時の監督、コーチのお陰であると、感謝の思いは尽きません。こうしたことから、立野小の子らも自分が夢中になれることを何か一つでもいいから大事にしてほしいなと願うばかりです。もちろん、スポーツに限ったことではありません。「絵を描くことが好き」、「歌を歌うことが楽しい」、「生き物に興味がある」など、自分が好きになれることでいいのです。

ロンドンとリオのパラリンピックで短距離走と走り幅跳びで活躍した高桑早生(たかくわ さき)さんは、東京都のDVD教材「Be The HERO」(障害者スポーツ普及啓発映像)の中で、自分の直感に従ったチャレンジが大切だと語っています。誰かに言われてチャレンジするよりも、「かっこいいからやってみたい!」、「楽しそうだからやってみたい!」など、まずは、自分の直感が大切だとのことです。確かに、日々の生活の中で自分が何に感動し、興味をもつか(直感が働くか)は、人それぞれと言えます。また、人に言われてするよりも、自分からやってみたいと思うことの方が力の入り方が



池をのぞく子、体力テストの練習をする子など、休み時間の過ごし方もそれぞれです。

違ってきますし、その得意なこと、好きなことへのチャレンジから、意識的であれ、無意識的であれ、苦手に対する挑戦と克服の可能性も広がります。さらには、自ら主体的に取り組んで味わったことや身に付けたものは、かけがえのない生涯の財産になります。

これから梅雨の時期となり、屋外での活動が思うようにいかない日もあるかもしれませんが、スポーツに限らず、どんな分野にせよ、その道で一生懸命な人の姿に触れ、大いに刺激を受けながら、立野小学校の子供たち一人一人も、自分の直感に従ったチャレンジを開始してほしいと願っています。

# 6年 軽井沢移動教室

## 【1日目】



東麓ノ登山(ひがしかごのとやま)、池の平湿原を歩きました。天候に恵まれ、山頂では絶景を堪能することができました。夕食後は真っ暗な館内をグループで歩くきもだめしで怖がりながらも楽しみました。

## 【2日目】



午前にはベルデの森で自然について学習し、林業体験もしました。午後は縄文時代の様子について学習したり勾玉を作ったりしました。夜は学年レクリエーションで生活班ごとに出し物をし、皆で楽しい時間を過ごしました。



## 【3日目】



午前中は軽井沢アイスパークでカーリングをしました。初めてプレーした子が多かったですがとても上手にプレーしていました。午後は天丸山ハイキングを行いました。チェックポイントでお題をクリアしながら歩きました。夜はキャンプファイヤーをし、大きなかけ声をかけながらダンスやゲームで盛り上がりました。思い出に残る最高の夜を過ごすことができました。

## 【4日目】



下仁田の名産であるこんにやくづくりをしました。水とこんにやくいもの粉末から作り始め、どの班もおいしいそうなこんにやくができあがっていました。午後にはかみつけの里で古墳やはにわを見て、古墳時代の学習をしてきました。

昨年の「下田」に続き、今回の「軽井沢」も子供たちにとって生涯特別な場所になると思います。ぜひ、今度は自分の足でまた違う楽しさを味わってきてほしいです。

さて、子供たちは移動教室中、実際に自分の目で見たり触れたりし、普段教室では学べないような体験的な活動から歴史や軽井沢の自然について理解が深められたことと思います。

また、3泊4日を通して生活面で子供たちは特にあいさつ、話の聞き方に力を入れて行動できていました。同じ宿舎で生活した他校の児童からも認められていました。さらに、一緒に寝食をともにする中でお互いに声を掛け合うこと、教えてあげることの大切さやありがたさが実感できたと思います。

今後はこの経験を立野小の最高学年としての生活に活かしてもらいたいと願っています。

6年担任 中野智美 岡部竜

## 教室の窓から

5年1組  
担任 山岸 由佳



高学年へと足を踏み出した子供たち。4月から、「立野小の5年生として、どうあるべきか」を度々考えてきました。あいさつは？ 廊下の歩き方は？ 話の聞き方は？

また、「自分のこと」から「周りの人のため」に考えを広げ、行動することにもチャレンジしています。現在、立野小のよいリーダーになれるよう頑張っています。

さて、間もなく岩井移動教室、立野フェスティバルと楽しみにしている行事が続きます。学年、学級でよく話し合い、協力し合い、みんなで素敵な思い出の1ページを作っていきます。

## 心を育てる 立野の生活指導

休み時間が終わり、外遊びから戻ってくる子供たちの表情は、とても晴々としています。「長縄でたくさん跳べたよ。」「鉄棒で足かけまわりができたよ。」と、笑顔で話してくれます。

休み時間に友達と楽しみながら体を動かすと、気持ちもすっきり、リフレッシュすることができます。また友達と走り回っておにごっこをしたり、ボールを投げ合ったり、励まし合ったりしながら鉄棒やうんていをするのが、子供たちの体力を高めることにつながります。私たち教員も、できるだけ子供たちと一緒に体を動かしたいと思っています。

また、蒸し暑くなってきましたので、休み時間のあとは汗をたくさんかいています。水分補給を忘れないよう、声かけもしています。

## 6月の行事予定

1	土	開校記念日
2	日	
3	月	体力測定始 委員会活動
4	火	M 眼科(欠席者)
5	水	M
6	木	たてわり 歯科検診(4.5.6)
7	金	読みママ 体力測定終
8	土	土曜公開日 元気ハツラツタイム(4.5)
9	日	立野町会防災訓練
10	月	全校朝会 クラブ 安全指導日
11	火	M こころの劇場(6)
12	水	
13	木	児童集会 歯科検診(1.2.3)
14	金	M
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 クラブ活動 水泳指導始
18	火	M 避難訓練 消防署見学(4)
19	水	特別時程 午前授業 移動教室前日健診(5)
20	木	M 岩井移動教室始(5) セーフティ教室(1~4.6) 給食試食会
21	金	M
22	土	土曜公開日 岩井移動教室終(5) ふれあい環境学習(4) 元気ハツラツタイム(3.6)
23	日	
24	月	
25	火	M 午前授業
26	水	M 校外班集会(5校時)
27	木	たてわり班活動 午前授業
28	金	読みママ 学校評議員会
29	土	
30	日	

### 【校外班別集会】

4月24日(水)に1回目の校外班別集会を実施しました。今年度初めての実施でしたが、6年生のリーダーが中心となり、校外班のメンバー確認から集団下校まで、予定通りに進むようにしっかりとめてくれました。

2回目の校外班別集会は6月26日(水)です。内容は夏休みの交流遊び決めと集団下校訓練です。校外班活動を通して同じ班の友達とさらに交流を深め、より安全な登下校につなげてもらいたいと思います。

生活指導部 田村あさ子

### 【セーフティ教室】

5月にもご案内いたしました。6月20日(木)9:40~10:25が1~3年生 10:50~11:35が4~6年生 11:40~12:10が保護者・地域対象です。ぜひ、ご参加ください。生活指導部 越山 有也

### 【新体力テスト】

児童の体力・運動能力及び生活・運動習慣の実態を把握・分析し、その改善を図るために体力測定を行います。今年度は、6月4日~8日に行い、一部ペアの学年で協力しながら進めていきます。

新体力テストで明らかになった結果を分析し、子供たちの運動能力をより高められるように、日頃の授業を工夫したり、中休みの体育的活動を行ったりしていきます。

種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの8種目です。

特別活動部 進藤洋子

### 【水泳指導】

17日(月)から水泳指導が始まります。友達同士で教え合ったり自分の課題に向けて練習したりしながら、体力や泳力の向上を目指していきます。

保護者の皆様には、水泳がある日にお子様の体調の確認をお願いいたします。また、水泳帽子やプールカード忘れ、検温記入や押印がない場合は入水することができませんので、お子様と一緒にご確認ください。

安全に楽しく水泳ができるよう今年度もご協力よろしくお願ひします。体育主任 岡部 竜

### 【5年移動教室】

5月20日(木)~22日(土)に千葉県岩井に行ってきます。鉄工所見学、ひもの作り、地引き網、キャンプファイヤーなど、様々な体験や活動を通して、教室の中だけでは学べないことをたくさん学習してきます。

今はこの日に向けて、子供たちで係分担を決めて、事前に仕事の打ち合わせを行っています。

家族と離れ、友達と寝食を共にできるこの機会に、友達との絆を深め、活動を通して頼りになる5年生に成長してもらいたいと願っています。

5年担任 山岸・森脇

### 【元気はつらつタイム】

昨年度に引き続き、土曜授業日に「元気はつらつタイム」を行います。「元気はつらつタイム」とは、保護者の皆様と子供たちが一緒に楽しく体を動かし交流する活動で、学年ごとに年に1回行います。6月は、3.4.5.6年生です。詳細は学年便りをご覧ください。

研究主任 山岸 由佳